



登場人物になったつもりで…（「大きなかぶ」より）

ころにサイドラインを引かせることにより、叙述に即して読み取っていく態度を養い、さらに、行間へ書き込んだことをもとに話し合わせることにより、理解が深まるようにした。

○ 情景や心情を対比して、表にわかりやすくまとめられるようにした。場面ごとに、まわりの様子や登場人物の心情を対比させながら、表にまとめさせ、内容が焦点化して理解できるようにしてきた。

○ 読み取りプリントにまとめ、理解を確かなものにさせた。

ひとり学習で読み調べたことを、読み取りプリントに整理して書かせることにより、自分の考えを明確にし、相

話す活動

話し合いに積極的に参加し、自分の考えが相手にわかるように話す。

互学習の場にも生かせるようにした。

- 話し合い学習は、対話の訓練からという考えのもと、一対一で自由に話し合い、お互いが話し手になったり、聞き手になったりして話し合うことができるように指導した
- そして、グループでの話し合い、全員での話し合いと広めていくようにした。
- (1) 隣どうしの二人組の、話し合いを基本として指導した。
- 話し合い学習の基本である二人組の対話の仕方を指導してきたが、これは、お互いに自分の考えを気軽に話し合ったり、聞き合ったりする活動に役立ったようである。
- (2) ひとり学習との関連を図りながら、グループの話し合いを授業に位置づけた。
- グループの考えとしてまとめる過程において、一人一人の考えを出し合うことや、お互いの考えを認め合いながら、よりよいものを求めていくとする態度を育てるよう配慮した。
- グループでの話し合いの仕方を指導し、話し合いがスムーズに進められるよう配慮した。

表3 個に応じた指導のための記録〈第1学年〉 単元名（よみましよう） 題材名（おむすびころりん）

	読む活動	書く活動	話す活動	本時のねらい
学級	<ul style="list-style-type: none"> ・大きく口を開き、大きな声で読む。 ・はっきりした発音で音読する。 ・文章の内容の大体を理解するために音読する。 ・場面の様子を心に浮かべながら音読する。 ・楽しみながら音読する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・形、筆順に気を付けて文字を正しく書く。 ・主語と述語が整った文章を書く。 ・大切な文や文章を視写する。 ・長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞「は」「へ」「を」を正しく使う。 ・登場人物の気持ちを吹き出しに書く。 ・絵をかいて場面分けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声ではっきりした発音で話をする。 ・発表する人の話を正しく聞き取る。 ・全員の前で自分の経験や意見をはっきり話す。 ・読み取ったことを発表したり、二人で話し合ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 穴の中でおどっているおじいさんやねずみたちの動作化や、ねずみのおじいさんへの気持ちを吹き出しに書く活動を通して、おじいさんやねずみたちの楽しい気持ちを想像することができる。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ ひらがなをすべて読むことができる。 ○ 書いてある内容の大体を読み取るすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ひらがなをすべて書くことができる。 ○ ひらがなをつかって文が書ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話したいことを、他の人にわかるように話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 上位児 ○ 動作化したり、ふきだしに書いたりしておじいさんやねずみたちの楽しい気持ちを想像して、音読に生かすことができる。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ はっきりした発音で音読することができる。 ○ 内容を考えながら音読することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆順に気を付けて文字を書くことができる。 ○ すばやく取り組んで書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話したいことを、他の人にわかるように大きな声ではっきり話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 中位児 ○ 動作化を通してねずみたちの楽しい気持ちを想像して書くことができる。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 場面の様子を想像しながら読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登場人物の気持ちを吹き出しに書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読み取ったことを、はっきり発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 下位児 ○ 楽しく動作化して「たのしいなあ」「おじいさん、うれしいね」などと、おじいさんやねずみのどちらかの吹き出しを書くことができる。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 場面の様子を想像しながらはっきりした発音で読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えを書くことができる。 ○ 登場人物の気持ちを吹き出しに書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えを他の人にわかるように、はっきり話すことができる。 	